

～6月定例議会より～ 一般質問から(要旨)

Q. 非常時における保育施設等の対応について

A. 開園前に非常時が予想される場合の施設側の対応については、各施設の実情に合った対応方針の作成を検討してまいります。

岡野英美議員
インターネット中継

Q. 「いわゆる置き勉」について

A. 学校と保護者が連携を図り児童生徒の登下校の荷物に配慮するよう教育委員会が中心となり進めています。

竹内栄治議員
インターネット中継

Q. 液体ミルクの周知及び備蓄について

A. 液体ミルクを試行的に備蓄してまいります。賞味期限が近づいた液体ミルクはその他の備蓄品と同様に地域における出張講座や防災訓練等の際に試飲として提供してまいります。

瀬賀恭子議員
インターネット中継

Q. 木造住宅の耐震改修補助金について、リフォーム会社・工務店へ普及の周知をすべきでは？

A. リフォーム等の住宅建築関係者によるPRは大変有効なものと認識しており、関係団体と連携し取り組んでまいります。

久保田茂議員
インターネット中継

～9月定例議会より～ 一般質問・決算特別委員会から(要旨)

Q. 災害時、文字が読めない子どもや、日本語が通じない人や耳の不自由な人たちにも情報が伝えられる絵文字を用いた「災害対応ピクトグラム」の導入について

A. 早期に「災害対応ピクトグラム」を消防車両に積載してまいります。



Q. 長期休暇前後の子どもの気づき、相談窓口の保護者への周知とメール配信について

A. 配信内容や配信時期について十分に検討を行い、教育支援の更なる充実に向けて積極的に情報発信を行ってまいります。

瀬賀恭子議員
インターネット中継

Q. 保育ステーションの一時預かり料金を減額する考えは？ 第2子以降や、生活保護受給世帯、非課税世帯の利用料減免の考えは？

Q. 民生・児童委員活動報奨金を増額する考えは？ また、協力員を付ける考えは？

Q. 路面下空洞調査の実施状況は？ また、業者選定における契約手法の考え方は？

Q. 元荒川緑道整備事業の翌年度繰越額の理由は？ また、地域活動や賑わい創出に向けた考え方は？



市議団ニュース

編集
発行

公明党 越谷市議団
市役所 4F 市議団控室
TEL.963-9266 FAX.940-8612
E-mail : komei_ks@hotmail.co.jp

日頃より皆様には温かいご支援とご理解をいただき誠にありがとうございます。初めに、台風の影響で九州北部地域をはじめ、西日本地域では、集中豪雨に襲われ、甚大な浸水被害が発生し、また、千葉県全域や伊豆諸島地域では、暴風により電柱や鉄塔が倒れ、家屋の損壊が多く発生し、停電による二次的被害も長期間続くなど、大きな被害をもたらしました。被災された皆様には、心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

公明党越谷市議団は、ネットワーク力を生かし、防災・減災を推進し、安心・安全なまちづくりに取り組んでまいります。

さて、本年の統一地方選後の5月には、臨時議会が開催され、わが会派から、畠谷茂議員が副議長に選出されました。6月・9月の定例議会では、皆様から頂いたご要望やご意見を踏まえ、一般質問や委員会質疑を通して、その実現に尽力してまいりました。

これからも、公明党越谷市議団は、生活者の視点に立ち、現場第一主義の基本姿勢を貫き、「小さな声を聞く力」をスローガンとして、今まで以上に皆様の声に耳を傾け、市政に反映してまいります。



メロンで高収益農業めざす！

農家の所得向上や人材確保を後押し！

越谷市は、農家の所得向上や人材確保をめざして高収益農業に着目し、メロン栽培の普及に取り組んでいます。7月からは、高品質なメロンを効率よく栽培するノウハウの確立に向け、富士通株式会社と連携してIoT（モノのインターネット）を活用したメロン栽培を市農業技術センターで開始。高収益農業を推進してきた公明党市議団（守屋亨団長）が現地を視察しました。



メロン栽培を視察する市議団のメンバー（左側6名）

いちばん近くで、動く、働く。（市民相談はお気軽に）

公明党市議団

おかの 英美
民生常任委員会
越谷松伏水道議員
花田在住
☎ 964-7019もりや とある
市議団団長
教育環境経済委員長
千間台西在住
☎ 977-1997竹内 えいじ
議会運営副委員長
総務常任副委員長
東越谷在住
☎ 966-1015せが きょうこ
民生常任委員会
都市計画審議会委員
南町在住
☎ 989-6222はたや しげる
市議会副議長
建設常任委員会
弥栄町在住
☎ 970-7593くぼた しげる
総務常任委員会
本町在住
☎ 967-1288

「小さな声を聴く力」公明党市議団の実績

期日前投票所が増えました!

令和元年7月21日執行の参議院議員通常選挙から、レイクタウンKaze（3階イオンホール）に期日前投票所が新設！！

有権者の利便性を高め、ショッピングと併せて投票できる環境づくり、さらに、ご家族連れや若年層の皆さんに選挙を身近に感じていただく機会を提供する目的で、イオンレイクタウンkaze（3階イオンホール）に期日前投票所を設置しました。



手話啓発冊子「手話いいね!!」を作成
市内の全小中学校に配布！



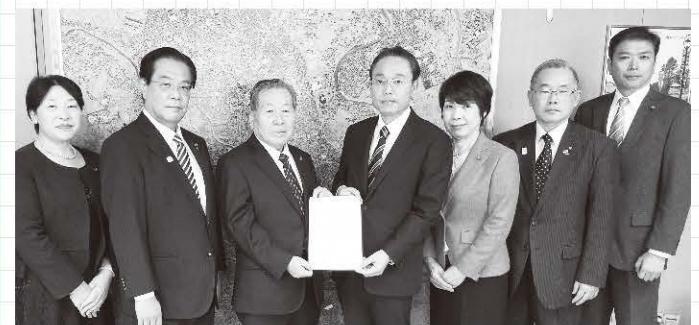
担当者から説明を聞く市議団（奥側6名）

手話の普及や障がい者への理解を促す手話啓発冊子「手話いいね!!」が作成され、市内の全小中学校（45校）の小学4～6年生、中学生、教職員の全員に配布されました。簡単な手話表現や手話以外のコミュニケーション方法などが紹介されています。

通学路防犯用カメラ設置事業が実行！

公明党越谷市議団は、一般質問・代表質問にて、また緊急要望等通学路への防犯カメラ設置を提案。今31年度中に市街化調整区域内の通学路を中心に防犯カメラ50台を電柱等に設置が決定し、4月より事業がスタート。設置場所は各学校が国の「登下校防犯プラン」に基づく危険箇所を参考に抽出し、警察等の意見を聞き教育委員会が決定。①映像等の利用目的②防犯カメラの管理および運用③プライバシー保護④セキュリティ対策を注意し進め、2020年3月より使用開始予定です。

市街化調整区域内に通学路を有する小学校14校（今回）新方・桜井・大袋・荻島・出羽・大相模・増林・川柳・大袋東・平方・大間野・西方・千間台・城の上



自動販売機併用型防犯カメラ設置事業が具体化！

越谷市では、私たち公明党越谷市議団の提案を受け、自動販売機併用型防犯カメラの設置事業が進められております。これは、自動販売機の売上金の一部や飲料メーカーからの協賛金を活用するもので越谷市の負担はありません。



自動販売機併用型防犯カメラ（イメージ）

ゾーン30による交通安全対策！

公明党越谷市議団は、高橋市長と吉田教育長に通学路の安全対策を求める緊急要望書を提出し、通学路の一斉点検と安全対策を図るよう求め、さらに、その対応についても市民、特に保護者への周知をすることを求めてまいりました。

交通ルールを遵守し、通学路を登下校している子供たちを守る為、安全な道路環境の整備を行政に望む声が、多くの保護者や地域住民から寄せられ、24年6月議会で一般質問をして、生活道路の安全対策の一環として、自動車の最高速度を30キロメートルの区域規制とするゾーン30の指定を計画的に行うとの方針が示され、レイクタウン地区から順次整備が行われております。令和3年度までに14箇所をゾーン30に指定する予定です。

注：ゾーン30とは、区域（ゾーン）を定め、その中の道路に対し一律に、自動車の最高速度30キロメートル毎時の交通規制を設定するとともに、各種の速度抑制対策を組み合わせることで、生活道路において、抜け道としての自動車の通行を極力なくし、歩行者等の安全な通行の確保を図る交通安全対策です。

